

## 教科目名 現代文 (Modern Japanese)

学科名・学年 : 全学科 3 年

単位数など : 必修 2 単位 (前期 1 コマ, 後期 1 コマ, 授業時間 46.5 時間)

担当教員 : 高塚ルリ

授業の概要		大分高専目標 (C1)	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・現代文(評論文・随想・現代詩・短歌俳句川柳)を読み,その読解・鑑賞・内容に関する文章作成や発表を行う。</li> <li>・内容が関連している他の文章(古文や漢文・漢詩も含む)があれば,プリントにして一緒に読んでいく。</li> <li>・作成したプリントをテスト範囲とした「漢字・語句の小テスト」を三～四週間ごとに行い,漢字・語句の力をつける。</li> <li>・年二回,授業で文学作品や文章の創作を行う「創作大会」を実施する。</li> </ul>			
達成目標と評価方法			
(1) 現代文(評論文・随想・現代詩・短歌俳句川柳)に親しみ,読解や鑑賞の基礎・応用を身につける。(定期試験・テキストの各問い)			
(2) 評論文や随想によく出てくる重要語句や文芸用語の意味や用法をマスターする。(定期試験)			
(3) 文章の箇所や内容についての問いに対して文章にまとめる作文力や発表力を身につける。(テキストの各問い・提出課題)			
(4) 常用漢字の書き取り読み取りや慣用句・四字熟語・諺の力をつける。(定期試験・「漢字・語句の小テスト」)			
回	授 業 項 目	内 容	理解度の自己点検
1	「身銭」を切るコミュニケーション	評論を読み,要旨を的確に捉える。	【理解の度合い】
2	山月記	小説を読み,場面や登場人物を捉える,	
3	山月記	小説の虚構性を通して人間について考える。	
4	科学的「発見」とは	評論を読み,書き手の意図を的確に捉える。	
5	現代詩	詩・短歌・俳句の表現の特色を理解する。	
6	短歌抄	それぞれの形式やリズムに注意して詩歌を読み,	
7	俳句抄	そこに描かれた世界を味わう。	
8	日本人の美意識	日本と西洋の美意識の違いについて考える。	
9	前期中間試験		【試験の点数】 点
10	前期中間試験の解答と解説		【理解の度合い】
11	情報社会のパラドックス	情報社会と人間の関係について考える。	
12	こころ	作者の人間関係をとおして人生への関心を深め,自己の形成に資する。	
13	消費されるスポーツ	筆者の提起している問題について理解し,社会や人間についての考えを広げる。	
14	景観とは何か		
15	前期期末試験		【試験の点数】 点
	前期期末試験の解答と解説		
16	現実と仮想	脳科学や言語・記号論について思索を深める。	【理解の度合い】
17	赤い繭	心象風景を描いた小説の読み取り。	
18	鏡の中の現代社会	筆者の述べる人間・社会について理解する。	
19	クレールという女	個性的な内容の随想を読むことをとおして,	
20	平気	感性や心情を豊かにする。	
21	舞姫	文語文で書かれた小説を読み,そこに描かれた内容を的確に理解して味わう。	
22	舞姫		
23	後期中間試験		【試験の点数】 点
24	後期中間試験の解答と解説		【理解の度合い】
25	グローバル化の行方	筆者の述べる人間・社会について理解する。	
26	原始社会像の真実	異なる世界について思索を深める。	
27	俘虜記	戦争という極限状態を描いた小説を通じて,	
28	俘虜記	人間存在の意義について考えを深める。	
29	サッカーにおける「資本主義の精神」	評論を読み,その内容について情報を整理・分析し自分の意見を表現する。	
30	後期期末試験		【試験の点数】 点
	後期期末試験の解答と解説		
履修上の注意	提出課題の提出,「漢字・語句の小テスト」を評価して,課題点(30点満点)とします。		【総合達成度】
教科書	精選現代文B(東京書籍)		
参考図書	『カラーワイド新国語要覧 増補第四版』(大修館書店.前年度の継続)		
自学上の注意	通読し,辞書を引き,課題ノートを用いて予習をする。		
関連科目	国語総合,地域日本文学,日本語表現法		
総合評価	達成目標(1)～(4)について定期試験・提出課題・「漢字・語句の小テスト」で評価する。総合評価=4回の考査の平均点×0.7+課題点(30点満点)。総合評価が60点以上を合格とする。対象者に対して再試験は行う。		【総合評価】 点